

平成19年度 事務事業評価表	担当	企画部 企画広報課(情報ネットワーク)	内線等	66-1717
事務事業名	各課情報システム支援事業		事業コード	1. 一般事務事業(ソフト事業)
根拠法令等	蒲郡情報ネットワークセンターの設置及び管理に関する条例		B 条例	

総合計画での位置付け

基本目標	6. 市民とともに歩むまちづくり	施策名	行政
------	------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	各課の情報システム更新・導入時に
手 段	情報システムの適正評価及び情報システムを使った業務の見直しに関する助言・指導を行う
想定する成果	経費節減も含めた情報システムのスリム化・適正化を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
他課実施のシステム開発等に係るサポート	市内全小中学校メール配信	後期高齢者医療システムネットワーク構成	共通基盤システム導入検討
	水道課業務一部民営化に伴うネットワーク構成	共通基盤システム導入検討	LGWAN更新機器選定
	地域包括支援センターシステムネットワーク構成		
	後期高齢者医療システムネットワーク構成		
自己開発(職員によるシステム開発)	xoopsを使ったグループウェア構築・稼働	在庁管理システム(視聴覚ライブラリ)	高度情報研修室利用状況確認システム
	中部・南部市民センター施設予約システム		市行事予定検索システム
	職員限定サイト		
	公共施設イントラネット		
	情報機器管理システム		
	貸出パソコン予約システム		
	公用車集中管理システム		

成果指標

成果指標名	システム自己開発による概算節減額	-
成果指標の説明	自己開発せずに業者委託した場合の支出額を正確に算出することはできないが、これまでの委託料から類推して求めた自己開発による概算節減額。	-

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位: 千円)

	平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)				
成果指標	約15,000				-				約3,000				
成果指標	-				-				-				
事業費	事業費	0			0			0					
	人件費	4,670			1,562			1,569					
	(人数)	正規	0.6	非常勤	0.0	正規	0.2	非常勤	0.0	正規	0.2	非常勤	0.0
	合計	4,670			1,562			1,569					
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他	4,670			1,562			1,569					

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	3	3	3	市情報システムに係る経費節減に効果を上げている。
経済効率性	3	3	3	3	システムの自己開発による経費節減に加え、システム構築を外部に発注する場合でも見積を精査することができるようになり不要な支出を抑えることができる。
事務効率性	2	2	2	2	当該事業の実施には、情報システムに関する幅広い知識が必要となる。技術習得までには相当の時間と人的投資(技能アップに係る投資)が必要である。
必要性	3	3	3	3	市各課のシステム導入に係る支援及び情報化にかかる経費節減のために必要な事業である。
小計	11	11	11	11	
施策への貢献度	3	-	3	-	行政の情報化及びその実施経費節減のための支援である。
合計	14	11	14	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	事業費を必要としない事業であるにもかかわらず、効果は大きなものがあると考えられる。支援・助言ができる職員の育成を図りつつ、継続的な事業展開が必要である。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

システムの簡素化と統合を図るための研究が必要。

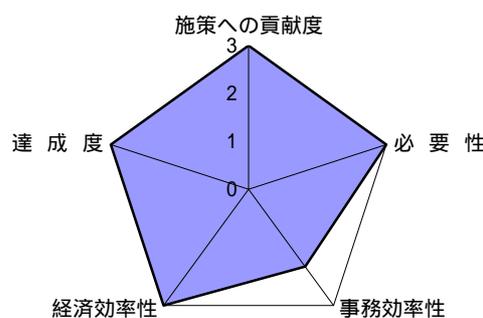
平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点